



大浜小だより

令和3年度 第8号

令和3年11月18日(木)

玉名市立大浜小学校

校長 内田 雅三

楽しかった運動会 ~みんなが主役になりました~

去る10月23日(土)、快晴の青空のもとで令和3年度の運動会を実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度も午前中だけに時間を短縮し、種目数を減らして、規模を縮小した運動会となりました。それでも、子供たちは短い練習期間の中で身につけた成果をしっかりと発揮しようと、真剣に、そして楽しそうにそれぞれの演技や競技に臨んでくれました。

1・2年生の表現運動では、毎年恒例の「むつごろうどん」を披露してくれました。法被(はっぴ)と手ぬぐいというお揃いの衣装を身につけ、音楽に合わせてかわいらしい動きと満面の笑みを見せてくれていました。【写真右】



3・4年生はヒットソングの「ダイナマイト」という曲に合わせてかっこいいダンスを披露してくれました。軽快なリズムに合わせた一人一人の動きも目を引きつけましたが、息の合った集団行動と空間をいっぱいに使っての隊形の変化は見ごたえがあり、練習の成果を存分に発揮してくれていました。【写真左】

5・6年生は運動会では定番の「よさこいソーラン」に挑戦してくれました。目を引く黒と赤のお揃いの法被に身を包み、手にした鳴子(なるこ)のカチカチという音を響かせながら、きりっと引き締まった真剣な表情と高学年らしい大きな動きで迫力のあ



る演技を堂々と披露し、大きな拍手を受けていました。【写真右】
これらのほかにも、応援合戦や各学年の徒競走、リレー等々で、練習の成果をしっかりと出し切ろうと真剣に取り組む姿がたくさん見られました。きっと、今回のスローガンである「思い出に残る勝っても負けても みんな主役の運動会」になったのではないかと思います。

特に、これが最後の運動会となる6年生にとっては、よかったこともうまいかなかったことも含めて、ずっと記憶に残る貴重な行事になったことと思います。

5年生以下の子供たちには、「来年はこうしたい」とか「自分たちがあの学年になったら…」といった目標やビジョンをうっすらとでも描いてもらえれば、と思っています。

いずれにしても、今回の運動会を通して子供たちの真剣に楽しそうに頑張る姿を見られたことを大変うれしく思います。また、次回がどんな運動会になるか、今から楽しみにしています。

集団宿泊教室を実施しました

11月5日(金)・6日(土)に菊池少年自然の家で5年生の集団宿泊教室を実施しました。2日間ほぼ貸し切り状態の中で、草滑りや山登りで自然を満喫したり木工ストラップ作りに挑戦したりニジマスつかみで命をいただいたりと、中身の濃い時間を過ごすことができましたし、5年生の長所をしっかりと発揮することもできました。この経験を今後と来年度に生かしてほしいと思います。



ご理解・ご協力をお願いします

12月16日(木)の午前中、学校周辺の道路を使用して持久走大会を実施します。また、11月下旬からはコースでの練習も行います。ご迷惑をおかけしますが、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

ご連絡をお待ちしています

地域学校協働活動では、子供たちが地域のためにできることにも取り組んでいきます。何かありましたら、ぜひ学校にご連絡をお願いします。